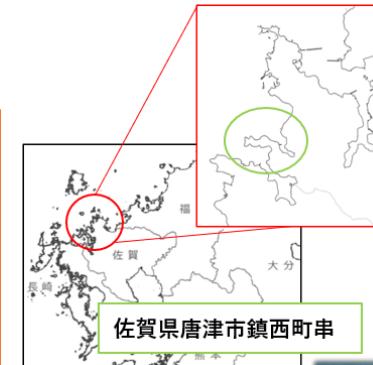


プロジェクト名：串浦の美しい藻場を未来へ繋げるプロジェクト

(串浦の藻場を未来へ繋げる会・佐賀玄海漁業協同組合 鎮西町統括支所)

◆プロジェクトの概要

- 唐津市鎮西町串浦地先では2001年頃より磯焼けが進行し、それを食い止めるために食害生物の除去活動を始めた。
- 数年後には活動に協力してもらえる地元漁業者も加わり、2010年より環境生態系保全活動、2013年から2022年(令和3年度内)までは水産多面的発揮対策事業と並行して、積極的なボランティア活動による藻場の維持改善に努めてきた結果、磯焼けから海藻が繁茂する本来るべき磯の姿を17.2haも取り戻した。
- さらに2022年5月には『串浦の藻場を未来へ繋げる会』を発足し、藻場造成活動の活発化はもちろん、地域の小学生への環境学習も行っている。
- 同対象海域の藻場の状況としては、浅場にはガラモ・アカモクが深場は主にアラメを中心に形成されている。
- 2025年は新たな取り組みとして、漁港内の砂地を活かしアマモ造成にも挑戦した。



◆プロジェクトの特徴・PRポイント

- 活動の中心は漁業者であることから、海の環境の変化を日々観察することができ、問題点を解決するためのレスポンスの良さを活かし一丸となって取り組むことができる。
- 今まででは水深15mまでの海域で活動してきたが、今後は水深20mまでの海域に活動範囲を広げ、さらなる水産資源の維持増大を図るとともに地球温暖化防止に貢献する。